

霞ヶ浦に飛来する冬鳥を探してみよう

稲敷市稲波干拓(いなみかんとく)では、オオヒシクイが毎年ロシアから飛来し越冬します。オオヒシクイは国の天然記念物に指定されているガンの仲間で、関東地方で見られるのはこの場所だけです。この観察会では、午前には稲波干拓でオオヒシクイを観察し、午後は和田公園と妙岐ノ鼻(みょうぎのはな)でチュウヒやオオジュリンなど湿原に飛来する冬鳥を観察します。



稲波干拓で越冬するオオヒシクイ

ヨシ原で獲物を狙うチュウヒ

日時 令和7年1月18日(土) 9時～15時 雨天、強風時中止(小雨決行)

※中止する場合は前日の15時までに連絡します。

場所 稲波干拓(稲敷市稲波)、和田公園および妙岐ノ鼻湿原(稲敷市浮島)
環境科学センター→稲波干拓→和田公園(昼食)→妙岐ノ鼻→環境科学センター

講師 川崎慎二先生(雪入ふれあいの里公園所長・日本野鳥の会茨城県幹事)

集合場所・時間 茨城県霞ヶ浦環境科学センターエントランスホール 8時30分～8時55分

※この観察会は、参加者全員霞ヶ浦環境科学センターのバスに乗車して現地の観察を行います。

募集人数 25名(幼児、小学生、中学生およびその保護者。小学生以下の参加は要保護者同伴)

参加費 無料

応募方法 下記申込先まで、電話、FAXまたはE-mailにて、件名に「第8回自然観察会申込」と明記の上、住所(郵便番号)、電話番号、参加者全員の氏名、年齢(および学生は学年)、をお知らせください。またインターネットでの申込を希望される方は、下記QRコードまたは申込アドレスからお申し込みください。応募が定員に達した時点で締め切りとします。

申込期間 令和6年12月20日(金)正午から令和7年1月10日(金)正午まで

※募集時にお聞きした個人情報は当センターのイベントにかかる連絡以外には使用しません。

持ち物 双眼鏡(持っている方)、昼食、飲み物、帽子、雨具、防寒着等寒くない服装、筆記用具、保険証

その他 当日の様子は写真撮影し、当センターの広報などに使用場合がありますので、ご了承ください。また不明な点については下記申込先までお気軽にお問合せください。

申込先

茨城県霞ヶ浦環境科学センター(〒300-0023 土浦市沖宿町1853番地)

TEL:029-828-0962 FAX:029-828-0967

環境活動推進課 担当:小幡和男 E-mail:k-obata@pref.ibaraki.lg.jp

ネット申込アドレス:<https://apply.e-tumo.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerListudetai?tempseq=64908>

